

3500 電気代							
品目	銘柄	詳細	単位				
電気代	従量電灯, アンペア制又は最低料金制, 基本料金又は最低料金・電力量料金・燃料費調整単価・再生可能エネルギー発電促進賦課金単価・口座振替割引	使用電力量パターン別	1か月				
	企業別						
価格選定(銘柄) (1) 上記銘柄の価格を選定する。 (2) 調査市町村別に該当する電力会社を1社選定する。 (3) 電気代は, 選定した電力会社(全部で10社)が採用している料金体系を用いて算定する。 北海道, 東北, 東京, 北陸, 中部, 九州電力の6社……………アンペア制 関西, 中国, 四国, 沖縄電力の4社……………最低料金制							
価格選定(詳細) (4) 1か月当たりの使用電力量について5パターン設定する(カッコ内は, アンペア制における契約アンペア数を表す。) 使用電力量パターン: 180 kWh (20A), 270 kWh (30A), 350 kWh (40A), 450 kWh (50A), 700 kWh (60A)							
指数算出方法 調査市町村別平均価格の算出 使用電力量パターン(i)別の価格を算出する。 <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>t</td> <td>: 比較時, 0: 基準時</td> </tr> <tr> <td>i</td> <td>: 使用電力量パターン</td> </tr> </table> <p>ア アンペア制の場合</p> $P_{t,i} = \text{基本料金} + (1 \text{ kWh 当りの料金} + \text{燃料費調整単価}) \times 1 \text{ か月の使用量} \\ + \text{再生可能エネルギー発電促進賦課金単価} \times 1 \text{ か月の使用量} \\ - \text{口座振替割引}$ <p>イ 最低料金制の場合</p> $P_{t,i} = \text{最低料金} + (1 \text{ kWh 当りの超過料金単価} \times (1 \text{ か月の使用量} - \text{最低料金量})) \\ + \text{燃料費調整最低料金} + (\text{燃料費調整単価} \times (1 \text{ か月の使用量} - \text{最低料金量})) \\ + \text{再生可能エネルギー発電促進賦課金最低料金} \\ + (\text{再生可能エネルギー発電促進賦課金単価} \times (1 \text{ か月の使用量} - \text{最低料金量})) \\ - \text{口座振替割引}$ <p>使用電力量パターン別の世帯割合(q)を用いて加重平均し, 調査市町村別の平均価格を算出する。</p> $P_t = \frac{\sum_i P_{t,i} q_{0,i}}{\sum_i q_{0,i}}$ <p>基準時価格で除して, 調査市町村別の品目別価格指数を算出する。</p> $I_t = \frac{P_t}{P_0} \times 100$				t	: 比較時, 0: 基準時	i	: 使用電力量パターン
t	: 比較時, 0: 基準時						
i	: 使用電力量パターン						
価格指数の適用 調査市町村別							